

# 事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.27)No.	7011	(H.26)No.	7011
-----------	------	-----------	------

事務事業名	伊賀南部環境衛生組合一般会計		
担当部局名	担当室名	室長名	
伊賀南部衛生組合事務局	総務室	手島左千夫	

会計区分	事業コード
伊賀南部環境衛生組合一般会計	(中事業名)※予算書事業名
款	
項	(小事業名)
目	

## 1. 事務事業の位置付け

総合計画	政 策	2	美しい自然に包まれた、憩いと潤いのある暮らし
	基本政策	2	循環型社会の創造
	施 策	3	廃棄物処理
	小 施 策		
重点施策コード			

## 2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
資源循環型社会の構築を目指して、環境に配慮した安全かつ適正な廃棄物の処理を推進します。

事業内容
<ul style="list-style-type: none"> <li>組合事務の処理及び廃棄物処理施設を管理する。</li> <li>管内の燃やすごみ、燃やさないごみ、資源ごみを収集する。</li> <li>管内のごみをクリーンセンターで焼却処理と分別リサイクル処理をする。</li> <li>ごみ最終処分場の管理運営</li> <li>管内のし尿及び浄化槽汚泥を処理する。</li> </ul>

## 3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

主な事業の実績・計画	H.26年度(事業量・取組実績)	H.27年度(事業量・取組計画)	H.28年度(事業計画)	H.29年度(事業計画)	H.30年度(事業計画)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>組合事務、廃棄物処理施設の管理業務 17,575千円</li> <li>ごみ(可燃・不燃・資源)収集業務(直営7台、委託13台) 301,312千円</li> <li>最終処分場の施設管理業務 15,657千円</li> <li>し尿処理場の運営管理業務 223,622千円</li> <li>クリーンセンターの運営管理業務 566,101千円</li> <li>中継所の運営管理業務 5,249千円</li> <li>ストックヤード施設管理業務 3,093千円</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>組合事務、廃棄物処理施設の管理業務 15,385千円</li> <li>ごみ(可燃・不燃・資源)収集業務(直営4台、委託15台) 361,209千円</li> <li>最終処分場の施設管理業務 16,529千円</li> <li>し尿処理場の運営管理業務 234,842千円</li> <li>クリーンセンターの運営管理業務 654,413千円</li> <li>中継所の運営管理業務 4,324千円</li> <li>ストックヤード施設管理業務 2,925千円</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>組合事務</li> <li>廃棄物処理施設等の施設管理</li> <li>ごみ(可燃・不燃・資源)収集業務</li> <li>し尿処理場、クリーンセンター等運営管理業務</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>組合事務</li> <li>廃棄物処理施設等の施設管理</li> <li>ごみ(可燃・不燃・資源)収集業務</li> <li>し尿処理場、クリーンセンター等運営管理業務</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>組合事務</li> <li>廃棄物処理施設等の施設管理</li> <li>ごみ(可燃・不燃・資源)収集業務</li> <li>し尿処理場、クリーンセンター等運営管理業務</li> </ul>

	H.26年度(決算見込)	H.27年度(作成時予算額)	H.28年度(計画予算)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)
①直接事業費	1,337,548千円	1,550,101千円	1,399,800千円	1,412,400千円	1,419,900千円
内訳(千円)					
国・県支出金					
地方債					
その他(手数料等)	260,828	272,443	265,964	265,964	265,964
一般財源	(0) 1,633,891	1,616,857	1,133,836	1,146,436	1,153,936
人工数					
職員	43.00人	34.00人	33.00人	32.00人	31.00人
臨時職員等	13.00人	17.00人	17.00人	14.00人	14.00人
②概算人件費	(0千円) 502,649千円	339,199千円	276,400千円	263,800千円	256,300千円
①+②総事業費	(0千円) 1,840,197千円	1,889,300千円	1,676,200千円	1,676,200千円	1,676,200千円

## 4. 担当室による事務事業の点検 (\*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業などは点検対象外)

考察(H.26年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
<ul style="list-style-type: none"> <li>市民や委託業者と協働して安全かつ適正に廃棄物の収集を行うとともに、周辺環境に配慮しながら各施設を概ね適正に運転管理することができました。</li> <li>浄化センターの操業延長について、地元との協議の結果、最大6年間の延長に係る協定を新たに締結することができました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き安全かつ適正に廃棄物の収集を行うとともに、適切な維持補修を行い、周辺環境に配慮して各施設の安定操業に努めます。</li> <li>今年度末で、地元との協定期限を迎える中継所について、円滑に閉鎖できるよう努めます。</li> </ul>

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか A(2つ以上の施策指標達成に貢献又は基本方針達成に特に貢献)	・廃棄物を分別回収し、各施設において適正に処理することにより、周辺環境に配慮しつつ、資源循環型社会の一翼を担うことができました。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 実践している(※実践内容を記載→)	・H25年度から4地域、H26年度から2地域の現在6地域で、紙・繊維類の自主回収を行っています。今後も、地域の合意を得ながら取り組んでいきます。

## 5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	<h2>6. 事務事業の取組に関する主な市の計画</h2> <ul style="list-style-type: none"> <li>第4次ごみゼロリサイクル社会を目指すアクションプログラム</li> <li>名張市総合計画理想郷プラン後期計画</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>廃棄物の処理については、住民の日常生活に密着した事業であることから、市民の理解、協力を得ながらごみの排出削減のための分別・リサイクルを促進しつつ、各施設の安全かつ適正な運転管理及び施設の維持に努めます。</li> </ul>	